

グローバルPBL(中華人民共和国・派遣)

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2019年07月30日 ～2019年08月19日	中国	合肥工業大学	・建設工学専攻、建築学科 ・修士1年生、学部3年生、学部4年生	(芝浦工業大学) 学生7名、教員1名 (合肥工業大学) 学生8名、教員2名	南 一誠(建築学科)



図1 現地建設に集合(開会式)

2015年秋にgPBLを実施した中国安徽省の合肥工業大学と合同で、国際建築家連合(UIA: Union Internationale des Architectes)が主催する国際学生建築設計競技に挑戦しました。設計競技では、梨の果樹園が有名な農村を、建築のデザインの力で活性化する提案が求められました。世界各国から約100の大学が応募し、芝浦工業大学・合肥工業大学の合同チームは、第1次審査を通過した15チームに選ばれました。15チームの学生は、2019年8月、現地(中国江蘇省宿迁市)を訪問し、提案した設計内容に基づき、実際に建物を建設(セルフビルド)しました。梨園の中を歩く体験をもとに、格子を用いて林の景色を再現したデザインとし、さまざまな機能にも対応できる設計案が評価され、最終審査で3等を受賞することができました。

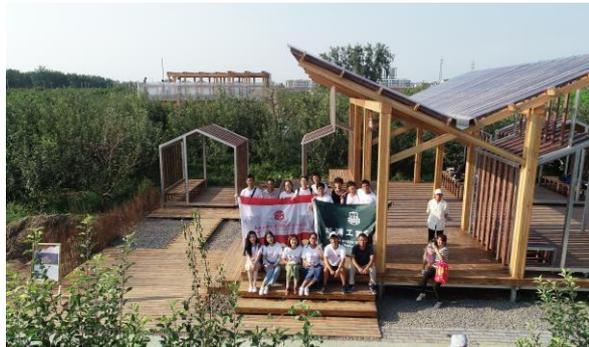


図2 建設したパビリオン(1)



図3 建設したパビリオン(2)



図4 建設したパビリオン(点灯時)

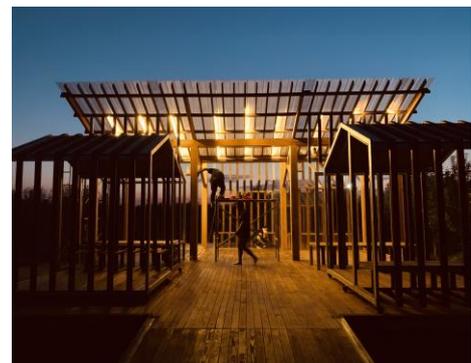


図5 セルフビルドによる施工